

令和7年 4月27日(日)

13:00 開演 (12:00 開場)

十四世喜多六平太記念能楽堂 (喜多能楽堂)

前売券：2月5日(水)より販売中

料金：全席指定(税込)

S席	10,000円	C席(1階後席)	7,500円
A席	9,000円	D席(2階席)	7,500円
B席	8,000円	学生席(2階席)	2,500円

*25歳以下、要学生証提示

- ・12時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。お気軽にご参加ください。
- ・当日券をご用意できる場合は11時45分より発売いたします。

主催：公益財団法人十四世六平太記念財団
 協力：一般社団法人喜多流職分会

喜多流自主公演

令和七年 四月

藤 竹
 戸 生
 大 島
 輝 久
 内 田
 成 信

令和7年度 喜多流自主公演について

令和7年度の自主公演より、開催場所を
喜多能楽堂にて再開いたします。

開場12時、開演13時に変更となりますのでお気をつけください。

- ◆ 令和7年度(令和7年4月~令和8年3月)は全10回公演です。
- ◆ 指定席券：全10回公演分 2月5日より販売。
- ◆ 全席指定(税込) S席 10,000円 C席(1階後席) 7,500円
A席 9,000円 D席(2階席) 7,500円
B席 8,000円 学生席(2階席) 2,500円
*25歳以下、要学生証提示
- ◆ 令和7年度 喜多流自主公演年間優待券
5枚綴 40,000円(税込)
 - ・ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な優待券です。
 - ・別途座席指定券をご予約ください。(追加料金なし)
 - ・令和7年度自主公演のみ有効、喜多流青年能ではご利用いただけません。
 - ・喜多能楽堂事務局、喜多流各職分にてお取り扱いしております。

チケット予約購入のご案内

インターネット予約

喜多能楽堂ホームページ <https://kita-noh.com/ticket/>
(24時間対応、要登録・無料)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示される番号をレジにご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカード・キャッシュレス決済をご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

② 喜多能楽堂事務局 窓口 (令和7年4月1日よりチケットのお受け取り可)

ご予約の際に画面に表示される番号を窓口にご提示の上、チケットをお受け取りください。事前に予約画面にてクレジットカードによるオンライン決済をお済ませください。当日のお支払いはお受けいたしかねます。

電話予約

喜多能楽堂事務局(喜多能楽堂内) TEL. 03-3491-8813
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金またはクレジットカード・キャッシュレス決済をご利用いただけます。

② 喜多能楽堂事務局 窓口 (令和7年4月1日よりチケットのお受け取り可)

ご予約の際にお伝えする番号を窓口にご提示の上、チケットをお受け取りください。お支払いは現金のみとなります。

窓口予約 (令和7年4月1日よりチケットのご予約・お受け取り可)

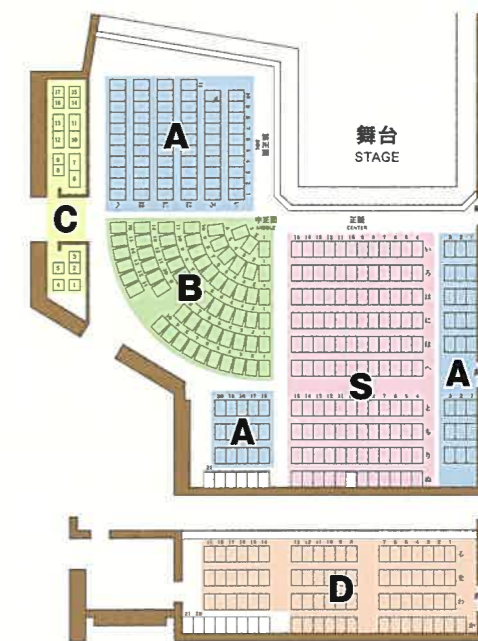
喜多能楽堂事務局(喜多能楽堂内) TEL. 03-3491-8813
(午前10:00~午後6:00 休館日あり)

【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみ、チケットは窓口でお受け取りください。

- ※ お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。ご予約の際ご案内いたします。
- ※ ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

自主公演観客席ご案内

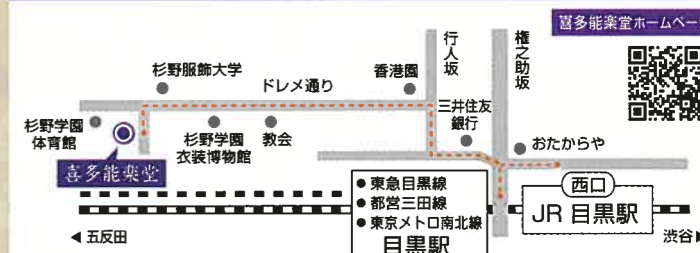


S席	10,000円	C席(1階後席)	7,500円
A席	9,000円	D席(2階席)	7,500円
B席	8,000円	学生席(2階席)	2,500円

*25歳以下、要学生証提示

会場ご案内

十四世喜多六平太記念能楽堂 (喜多能楽堂)



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。
※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

お問い合わせ(喜多能楽堂事務局) TEL. 03-3491-8813

喜多能楽堂ホームページ <https://kita-noh.com/>

ご注意

- ・ロビーが混雑することがありますので、できるだけ開場時間に合わせたご来場をお願いいたします。
- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・喜多能楽堂内に食堂や軽食の売店はございません。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回りにご注意ください。
- ・盗難・紛失についての責任は負いかねます。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

事前解説 高林昌司

能

佐藤 陽

後シテ連・辨財天
前シテ連・女
後シテ・龍神
前シテ・漁翁
内田成信

竹生島

ワキ・臣下 大日方 寛
ワキ連・従者 則久英志
ワキ連・従者 渡部 葵

大鼓 柿原光博 太鼓 大川典良
小鼓 飯富孔明 笛 栗林祐輔

アイ・明神の能力 河野佑紀

後見 友枝昭世
佐々木多門

金子龍晟 粟谷浩之
佐藤寛泰 狩野了一
友枝真也 中村邦生
高林昌司 友枝雄人

狂言

佐渡狐

シテ・奏者 野村 萬

アド・佐渡の百姓 野村万蔵
小アド・越後の百姓 野村真之介

休憩(二十分)

仕舞

通 盛 高林呻二

籠太鼓 内田安信

金子龍晟
友枝真也
金子敬一郎
佐藤寛泰

能

大島輝久

藤戸

ワキ・佐々木盛綱 御厨誠吾
ワキ連・従者 則久英志
ワキ連・従者 小林克都

大鼓 原岡一之 太鼓 桜井 均
小鼓 鶴澤洋太郎 笛 藤田貴寛

アイ・盛綱の下人 野村拳之介

後見 塩津哲生
谷 大作

高林昌司 粟谷充雄
谷 友矩 長島 茂
塩津圭介 出雲康雅
狩野祐一 金子敬一郎

附祝言

終了予定時刻 十六時五十分頃

竹生島(ちくぶしま)

今上帝にお仕えする臣下が竹生島を参詣しようと、琵琶湖畔に着く。若い女を伴った漁翁が釣船を出していたので、それに声を掛けて同船させてくれるよう頼む。漁翁は快諾し、一行はのどかな春の湖上の景色を楽しみながら竹生島に着く。臣下が漁翁の案内で竹生島明神に参詣しようとすると女もついて来るので、「この島は女人禁制と聞いているが…」と不審がると二人は、そもそも竹生島の弁財天は女体の神であることを語り、女は社殿の中に、漁翁は波間に姿を消す。(中入)

やがて社殿が鳴動し弁財天が現れ、華やかな舞を見せる。そこへ突然、湖水が波立つと見るや龍神が水中から現れ、臣下に金銀珠玉を捧げ国土鎮護を約束し、弁財天は社殿に、龍神は水中へ消え去るのだった。

(約七十五分)

佐渡狐(さどぎつね)

都へ年貢を納めに行く途中に、同じ目的である越後の百姓と佐渡の百姓が出会う。共に旅を続けていると、越後の百姓が「佐渡には狐がいないだろう」と言う。悔しさのあまり佐渡の百姓は「佐渡にはたくさん狐がいる」と嘘を言い張る。二人は刀を賭け、奏者にその判定を頼むことにする。実際には佐渡に狐は居らず、狐を知らない佐渡の百姓は、奏者へ賄賂を贈り狐の姿を教わった上、佐渡には狐がいることにしてもらおうが…。

『奏者』は年貢を納める都の領主の館の、取次役の者。

(約三十分)

藤戸(ふじと)

佐々木盛綱は藤戸の戦いで先陣をつとめた恩賞で備前国児島を賜り、初めて領主として国入りする。一人の老女がやってきて、盛綱に我が子を殺された恨みを述べる。盛綱は始めは知らぬと言っても老女の懇願に抵抗できず、自分が先陣の功をたてるために馬で渡れる浅瀬を若い漁夫から聞いたこと、そしてその話が他所に漏れぬようその漁夫を殺し海に沈めたことを話す。老女は大切な我が子を失った悲しみを訴え、我が子を返せと迫る。盛綱は下人に老女を家に送らせる。(中入)

さすがに不憫に思った盛綱が漁夫の為に法要を営むと、漁師の霊が現れ殺されたときの様子を再現する。沈められた無念さに悪神となって恨みをなそうと思っていたが、思いがけず回向を受け、その功德により極楽の岸に至ったことを語り、成仏したのであった。

(約九十分)

令和七年 五月 自主公演番組予告

令和七年 五月二十五日(日) 十三時始

●会場 十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)

●前売開始 令和七年 二月五日(水) 午前十時

放下僧 粟谷充雄
昭君 金子敬一郎